

新本社の建設および「グリーンローン」による資金調達について

2022年7月8日



新本社 完成イメージ

株式会社ニコン(社長:馬立 稔和、東京都港区、以下「ニコン」)は、新本社の建設着工と、新本社建設費用の一部を「グリーンローン^{※1}」で資金調達することを決定しましたのでお知らせいたします。2022年7月に着工し、2024年5月に竣工の予定です。

ニコンは、2021年11月4日に発表した通り、東京都品川区の大井製作所の敷地内空地に新本社を建設する計画を進めています。新本社は、柔軟な働き方に対応したワークスペースを整え、デジタル化を推進するオフィス空間を目指すとともに、サステナビリティを重視し、地域に根ざした環境配慮型オフィスビルとする計画です。

日射遮蔽効果に優れた外装デザインを採用することで必要な空調用エネルギーを抑制するとともに、自然光の室内への導入や自然換気を促す機能も有した構造です。また、オフィスの稼働状況に応じた可変風量システムの導入などを合わせ、建物全体での大幅な省エネを実現し、「ZEB Ready^{※2}」認証と、建築物省エネルギー性能表示制度「BELS^{※3}」の最高ランクである5つ星を取得する見込みです。さらに、太陽光発電の導入による創エネも行う予定です。

新本社の建設費用の一部は、資金用途を環境に配慮した事業への用途に限定した「グリーンローン」によるシンジケーション方式のタームローンにて調達します。本ローンは、株式会社日本格付研究所(JCR)から、最高評価の「Green1 (g1/m1)^{※4}」を受けました。十分な環境改善効果が見込まれ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとして評価された証左です。

ニコンは、100年以上にわたって拠点を構え、さまざまな製品やサービスを生み出してきたゆかりの地に建設する新本社で、豊かでサステナブルな社会の実現に貢献します。

※1 国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達するために用いられる融資で、調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定されることや、融資後のレポートを通じて透明性が確保されるなどの特徴がある。

※2 ZEB Ready: Net Zero Energy Building Ready の略。快適な室内環境を実現しながら、従来の建物で必要なエネルギーと比較し、省エネによって50%以上のエネルギー消費量の削減を実現している建物。

※3 BELS: Building-Housing Energy-efficiency Labeling System の略。建築物の省エネルギー性能を第三者機関が評価、認定する制度で、星の数で5段階評価が行われる。

※4 詳しくは、株式会社日本格付研究所(JCR)のウェブサイトをご参照ください。 <https://www.jcr.co.jp/>

新本社の概要

名称	株式会社ニコン 本社
建設地	東京都品川区西大井 1 丁目 5480-1 他
敷地面積	約 18,000 m ²
延床面積	約 42,000 m ²
階数	地上 6 階建
構造	鉄骨造、基礎免震構造
設計者	株式会社三菱地所設計
施工者	株式会社安藤・間
スケジュール(予定)	2022 年 7 月 着工 2024 年 5 月 竣工 2024 年夏 稼働開始

「グリーンローン」の概要

契約締結日	2022 年 7 月 7 日
アレンジャー/エージェント	株式会社三菱 UFJ 銀行
借入額	合計 100 億円
資金使途	グリーン適格物件の建設費用
参加行	株式会社常陽銀行、株式会社百十四銀行、株式会社京都銀行、 株式会社滋賀銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社りそな銀行、 株式会社七十七銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社静岡銀行

新本社計画地



この件に関する問い合わせ先

●報道関係の問い合わせ先

株式会社ニコン 経営管理本部 広報部
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

中屋・若色
03-6433-3741

●ニコン・ホームページ

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。

<https://www.nikon.co.jp/>